

MINAMI AIZU

広報
みなみあいづ

2021

11

No.188



立派なおイモが採れた！
すてきな笑顔も撮れた♪



大切なお子さんのために、がんばり過ぎてしまう

「子育て」を一人で
抱え込んでいませんか __ ?

子育ての悩みや不安は
がんばっている証

大切なお子さんが、元気に成長
していく姿や、時折見せる屈託の

ない笑顔の前に、日々の疲れが
吹き飛んでしまう。充実した子
育てライフを送る方もいること
でしょう。

しかし、すべてのご家庭にそれ
が当てはまるかといえば、答えは
NO。子育ては、楽しく充実した
ものばかりではなく、悩みを抱え
たり、不安を覚えたりすることが
付き物。自分一人の力では、解決
が難しい課題に、直面すること
もあります。

「考えること」がなければ、悩み
や不安は生じません。お子さんを
思い、子育てに真剣に取り組ん
でいるからこそ、試行錯誤を繰り返
す中で課題が見つかる。それは
「がんばっている証」そのものです。
悩みや不安で、子育てをつらく



感じるときは、がんばり過ぎていくのかもしれませんが。自分を追いつめる前に「誰かを頼る」選択肢を考えてみませんか。

手を差し伸べてくれる

存在は身近に

自分と同じ立場・境遇にある方と、お話しする機会を設けてみたい。悩みや不安を気軽に相談できる友人が欲しい。頼りにできる存在を見つければ、アドバイスがほしい。専門的な視点から、個々の対処法を学んでみたい。

このように、子育てに悩む現状を打破しようと、前向きな考えを持っていたとしても、一歩を踏み出すことは難しいものです。

コロナ禍により、人間関係が希薄になる中で「お子さんを感染症から守らなければ」という強い思いが、一歩を踏み出せない状況に拍車をかけている側面も。

しかし、厳しい状況にあるからこそ、子育てに励む皆さんのために、門戸を開く施設がある。心に寄り添う方がいる。今号では、子育てに励む皆さんへのメッセージをお届けします。

「受容」と「共感」を意識した

親子のコミュニケーションを一緒に考えましょう

親子関係をはじめ、さまざまな対人関係の相互理解をサポートする「絆づくりの会」。その代表を務める木村真由美さんに、お話を伺いました。

私たちは、子育てに励む皆さんに「子どもの行動や感情をありのまま受け止め（受容）、理解しようとする（共感）」ことの重要性をお伝えしています。

「良い子に育てたい」「しっかりしつけないと」など、使命感を持

たれる方もいますが、それは親の理想でしかありません。理想が大きいがために、お子さんが成長する中でギャップを感じ、悩みや不安を抱いてしまう。

親と子は、感じ方も捉え方も異なります。お子さんが思い通りにならないのは、当然だと気付くことが第一歩。親からも「つらい、困る、うれしい、助かる」などの正直な感情を出してみよう。

ありのままを受け止めてもらえ、たとき、自分が大切にされていることを実感できるはず。それは、



絆づくりの会代表
親業訓練インストラクター
木村真由美さん（中町）

【相談・問合せ】

絆づくりの会 電話 080-1813-2044



絆づくりの会で発行する
会報誌「きずな」

子どもも同じ。共感とは、心の安定につながります。落ち着きは、思考を巡らせ、自分なりの解決策を見出す力に気付くことができます。

子育てに悩んでいるのに、弱みを見せまいと、装ってしまう方もいるようです。相談することで、自分が評価されてしまうと、不安に思う方もいるかもしれません。

私たちは、相手の心を開く「聴き方」や、思いを率直に伝える「話し方」を意識し、心に寄り添うことを心がけていますので、安心してご相談ください。

「子育て」には、多様な考え方がありますが、子育てに励む方を応援する気持ちは、どれも共通。悩みや不安を一人で抱えず、子育て支援の場へ一歩踏み出していただくことを願っています。

びわのかげ
子育て支援センター

君島 ^{まいみ}舞美 さん



お子さんも保護者も
リラックスできる場に！

ふれあいの中に身を置くことで、子育てを楽しむ心や、子育てに携わる喜びを、参加者の皆さんに感じていただけるようサポートを続けています。

見知らぬ場所へ一歩踏み出すことは、とても勇気がいることですよね。当センターを利用して先輩たちは、みんなその一歩を踏み出して今がある。子育て支援を必要としている皆さんの一番の理解者でもあります。ぜひ、親子一緒に飛び込んでみてください。

お子さんにとっても、保育所や幼稚園へ進む前に集団経験を積むことができる貴重な場。大切なお子さんの成長を一緒に見守りましょう。

田島保育園
子育て支援センター

星 いつ子 さん



子育てと並行して
「親育」を！

核家族や一人親家庭が増える中、子育てに奮闘する方がいます。子育ての知識を得ようと、専門の書籍を購入したり、ウェブで検索をしたり、理想の「親」を追いかけてしまうと、逆にプレッシャーとなるケースもあり、注意が必要です。

子育てに決まったルールはなく、お子さんの個性に合わせた対応を考えることこそ、大切だと伝えていきたい。子育てと親も成長する「親育」のバランスを、一緒に考えませんか。

さまざまな資格を有する職員が、チーム一丸となり、子育てと「親育」を支援します。まずは、ご連絡をお待ちしています。



【申込み・問合せ】

田島保育園 子育て支援センター
電話 0241-62-2677
びわのかげ 子育て支援センター
電話 0241-62-9703

子育て支援センターを
ご存じですか

子育て支援センターは、0歳から就学前のお子さんを持つご家庭や妊婦さんが集い、交流を通して社会性を育んだり、育児の相談ができる場です。この機会に、足を運んでみませんか。
びわのかげ子育て支援センターでは、西部各地域で月に2、3回「つどいの広場」を開催していますので、併せてご利用ください。
なお、施設の利用を希望される方は、事前連絡をお願いいたします。活動の詳細についても、お気軽にお問い合わせください。

利用者の

“声”



矢澤 ^{ゆみ}裕美 さん
^{こうめ}幸芽 ちゃん ^{ゆきち}幸知 くん

都市部から町へ移り住んだばかりのときは、知り合いも少なく不安な毎日。「通ってよかった」その一言に尽きます。先生に信頼して相談ができ、私にも、子どもにも、友だちが増えました。初めての方も、ぜひ一緒にお話ししましょう。

利用者の

“声”



田母神 ^{しほ}志帆 さん
ほたる ちゃん

3年ほど施設に通うベテランです。ママ友との会話がよい気分転換に。先生からのアドバイスもためになるものばかり。子どもが自ら「行きたい」と訴えてくることもあり、社会での成長を実感しています。

南会津町子育て世代包括支援センター 「えがお」のご案内

子育てに携わる

すべての皆さんへ

町では、安心して子育てできる環境整備を目的として、平成29年4月から南会津町子育て世代包括支援センター「えがお」を、健康福祉課内に開設しています。

「えがお」は、子育て支援専門員（公認心理師や社会福祉士）を中心に、子育て中のお母さんやご家族、あるいはお子さん本人からの相談に応じています。

どこに相談すればよいかわからないお子さんの悩みや、子育てを始める方が漠然と感じている不安など、相談先に迷うときは、最初の相談窓口として「えがお」をご活用ください。

初めての相談は、誰しもが緊張するものです。ご相談いただいた皆さんが、ほっと一息をついて、笑顔になれるようお手伝いをする3人の職員をご紹介します。

【相談内容の一例】

- ・ことばが遅い気がする
- ・おねしょ、指しゃぶりが治らない
- ・発達障がいについて知りたい
- ・初めての登園、登校が心配
- ・学校に行きたがらない、どうしよう
- ・友だちとの関係に悩んでいる
- ・自分のメンタルの相談にのってほしい
- ・入学費用や進学への悩み など

【相談にあたって】

まずは、電話やメールでご連絡ください。その際に「えがおの職員と話したい」とお伝えください。職員が不在の場合は、必ずご連絡を申し上げます。

【令和2年度相談件数】

来所・訪問 454件
電話・メール 426件（計880件）

保健師 佐藤 円^{まどか}

初めての相談も、お気軽にお知らせください。相談内容に応じて、専門機関や必要なサービスを紹介します。妊娠・出産・子育ての悩みを一緒に考えましょう。



【相談窓口・問合せ】

子育て世代包括支援センター「えがお」
(健康福祉課 子育て支援係内)

電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶
egao@minamiaizu.org



社会福祉士 目黒 愛花^{あいか}

福祉の制度やサービスをケースに応じて紹介し、利用までをサポートします。

医療機関など関連施設との橋渡しも担い、分かりやすい説明を心がけています。



公認心理師
言語聴覚士 星 佳代^{かよ}

お子さんの「ことば」や「行動」に悩んだとき、関わり方や対処法を一緒に考えます。お子さんの持つ強みや、得意とする部分を活用した子育てを応援しています。



▶ 職員手当

手当の内容	町職員		国家公務員	
	期末	勤勉	期末	勤勉
年2回支給	年間2.5月分	年間1.9月分	年間2.55月分	年間1.9月分
退職	自己都合	定年・勸奨	自己都合	定年・勸奨
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	同左	
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分		
勤続35年	39.7575月分	47.709月分		
最高限度	47.709月分	47.709月分		

手当の内容	金額	
特殊勤務	5,000円/回	
時間外勤務	33万5千円/人(令和2年度実績)	
扶養	配偶者・父母等	6,500円/月
	子	10,000円/月
住居	25万9千円/人(令和2年度実績)	
通勤	13万円/人(令和2年度実績)	
管理職	29万5千円/人(令和2年度実績)	

3 特別職の報酬等に関する状況

(令和3年4月1日現在)

▶ 三役

役職	給料月額	期末手当
町長	795,000円	年間3.3月分
副町長	636,000円	
教育長	596,000円	

▶ 議会

役職	報酬月額	期末手当
議長	324,000円	年間3.3月分
副議長	253,000円	
常任委員長	238,000円	
常任副委員長	232,000円	
議員	230,000円	

4 職員の勤務時間、勤務条件、服務に関する状況

▶ 職員の勤務時間と有給休暇の取得状況

勤務時間(1週間)	勤務時間(1日)	休憩時間	有給休暇平均取得日数
38時間45分	7時間45分(午前8時30分～午後5時15分)	正午～午後1時	11.9日(消化率30.9%)

※有給休暇平均取得日数および消化率は、令和2年1月1日から令和2年12月31日までのものです。

▶ 休暇制度

種類	年次	主な特別休暇							
		結婚	産前産後	妻の出産	育児	ボランティア	子の看護	忌引	夏季
日数	20日	7日以内	産前8週 産後8週	2日以内	1日2回まで (各30分以内)	5日以内	5日以内 (1人あたり)	1～10日 (続柄による)	5日以内

▶ 服務状況

(令和2年度)

営利企業等従事許可	他の団体への専従事務	職務専念義務免除(健診受診・免許更新など)
なし	なし	137件

5 職員の研修、勤務成績の評定に関する状況

▶ 研修会の開催

(令和2年度)

件数	参加職員数
11件	22人

▶ 人事評価実施状況

(令和2年度)

対象職員数	実施済	未実施
242人	227人(93.8%)	15人(6.2%)

※未実施の理由は、育児休業や病気休暇など

7 職員の分限、懲戒処分に関する状況

▶ 分限処分者数、懲戒処分者数

(令和2年度)

分限処分者					懲戒処分者				
免職	休職	降任	降格	合計	免職	停職	減給	戒告	合計
—	1人	—	—	1人	—	—	—	—	—

8 その他の状況

▶ その他

(令和2年度)

勤務条件に関する措置の要求	なし
不利益処分に関する不服申し立て	なし
公務災害の発生	1件

【問合せ】

総務課 総務係 電話 0241-62-6100

01

南会津町人事行政運営の状況を公表します

「南会津町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任免・給与状況、勤務条件などを公表します。

1 職員の任免および職員数に関する状況 (令和3年4月1日現在)

▶ 採用・退職職員数

職 種	採用職員数 (令和3年4月1日)	退職職員数 (令和2年度)	増 減
一般行政職	7人	7人	—
保 育 士	—	1人	▲1人
保 健 師	—	1人	▲1人
技 師	1人	1人	—
技能労務職	—	—	—
合 計	8人	10人	▲2人

▶ 一般行政職の級別職員数

階 級	主な役職	職員数	構成比
1 級	主事	33人	17.6%
2 級	副主査	20人	10.7%
3 級	係長、主査	71人	38.0%
4 級	課長補佐、主任主査	36人	19.2%
5 級	課長、主幹、事務局長	22人	11.8%
6 級	参事、支所長、課長	5人	2.7%
合 計		187人	100%

※町の給与条例に基づく職員数を記載しています。

▶ 部門別職員数

部 門	職員数		増 減	
	令和2年度	令和3年度		
一 般 行政職	議 会	3人	3人	—
	総 務	58人	58人	—
	税 務	14人	13人	▲1人
	民 生	32人	32人	—
	衛 生	23人	23人	—
	農林水産	31人	30人	▲1人
	商 工	16人	17人	1人
	土 木	20人	19人	▲1人
	小 計	197人	195人	▲2人
	特 別 行政職	教 育	33人	32人
小 計		33人	32人	▲1人
公 営 企業等	水 道	4人	4人	—
	下 水 道	2人	2人	—
	そ の 他	9人	9人	—
小 計	15人	15人	—	
合 計	245人	242人	▲3人	

※国の定員管理調査に基づく職員数を記載しています。「その他」に該当する職員は、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険各事業に従事する職員です。

2 職員の給与に関する状況 (令和3年4月1日現在)

▶ 職員人件費 (令和2年度一般会計決算)

住民基本台帳人口	歳出総額 (A)	うち人件費 (B)	人件費率 (B/A)
14,755人	168億8,531万7千円	21億683万3千円	12.5%

※人件費には、特別職に支給される給与と報酬を含みます。

▶ 職員給与費 (令和2年度一般会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人あたりの給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	合計額 (B)	
230人	7億1,183万3千円	1億739万5千円	2億8,699万円	11億621万8千円	481万円

※部門別職員数の一般行政職・特別行政職の合計を記載しています。職員手当には、退職手当・児童手当を含みません。

▶ 一般行政職の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	305,972円	350,284円	43.3歳

※平均給与月額は、国の給与実態調査に基づき、給料と職員手当の合計額から平均月額を算出したものです。

▶ 一般行政職の初任給と経験年数別・学歴別平均給料月額

区 分	学 歴	初任給	3年以上5年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	186,500円	208,500円	279,800円	322,300円	340,800円
	高校卒	153,900円	172,900円	238,200円	282,900円	311,100円

令和3年度消防団功労者表彰(春季)

消防・防災活動をたたえる

令和3年度消防団功労者表彰の対象団員は、次のとおりです。

なお、対象団員が多数に上ることから、今号で春季表彰対象者を、次号で秋季表彰対象者をそれぞれお知らせします。

日本消防協会会長表彰

▼功績章

芳賀 進

▼精績章

湯田 守

▼勤続章

室井 泰行、高橋 一成、
星 竜典、星 吉永、



福島県消防協会南会津支部長表彰

▼功績章

阿久津光久、平野 知則、

星 正行、林 明宏、

阿久津元一、星 恵一、

渡部 英男、河原田庄佐、

平野 和義、堀金 満

▼優良章

荒川 裕也、河原田 慎、

宮崎 拓郎、湊田 照孝、

小椋祐太郎、舟木 理、

室井 隆宏、芳賀 員人、

舟木 義暁、舟木 健、

渡部 忠好、渡部 哲朗、

大竹 弘樹、大竹 智樹、

湯田 秀和、渡部 喜文、

星 太樹、星 湧太、

湯田 智博、湯田 敏光、

馬場 芳男

星 裕明、阿久津啓介、

大山 芳勝、穴澤 幸一、

平野 知則、高山 武光、

阿久津元一、星 恵一、

渡部 英男、河原田庄佐、

馬場 芳男

▼勤続章

湯田 成人、室井 寛司、

星 和人、室井 良太、

堀金 良雄、星 武文、

湯田啓太郎、星 敦、

渡部 亮太、渡部 祐介、

田部 悟、室井 淳、

芳賀 昭和、星 近、

山内 佳太、赤羽 晃、

芳賀 宏道、馬場 善長、

山内 紀之、馬場 相任、

渡部 雄己

湯田 泰章、渡部 雄輝、

渡部 亮平、佐藤 善宣、

荒井 大樹、高倉 由雅、

室井 勝全、渡部 和敏、

大竹厚太郎、阿久津和隆、

山田 潤、星 好樹、

星 博孝、小勝 浩司、

馬場 智美、馬場 康友、

星 隆行、酒井 崇光

南会津地方まち纏まとり会表彰

▼優良章

湯田 浩和、小杉和孝

南会津町長・南会津町消防団長表彰

▼10年間無火災

第1支団第1分団第6部

(田部区)

第1支団第2分団第1部

(高野区)

▼5年間無火災

第1支団第1分団第7部

(水無区)

第2支団第1分団第4部

(湯ノ花・水引区)

第2支団第1分団第6部

(八総・井桁区)

第2支団第1分団第8部

(番屋・岩下・精舎区)

第2支団第2分団第5部

(浜野・内川・耻風区)

第2支団第2分団第6部

(大原・小立岩・大桃区)



新型コロナウイルスワクチン接種

11月以降のご案内



を敷いています。

接種を希望される方は、お早めにお申し込みください。接種日や接種会場など、個別に調整させていただきます。

なお、町内の新型コロナウイルスワクチン接種状況（10月末現在）は、次のとおりです。接種を検討されている方は、参考としてください。

町では、5月末から新型コロナウイルスワクチン接種を進めてきました。接種日の予約・調整など、町民の皆さんのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

当初計画では「接種日に満12歳以上の方」を対象としたワクチン接種を、10月末までに終える計画としていました。

しかし、都合により接種を受けることができなかった方や、まだ12歳の誕生日を迎えられていない方がいることを踏まえ、11月以降もワクチン接種を受けられる体制

年齢	区分	1回接種率	2回接種率
12歳以上	全国	77.2%	71.2%
	福島県	87.2%	78.2%
	南会津町	92.3%	91.6%
うち 65歳以上	全国	91.5%	90.6%
	福島県	93.2%	92.2%
	南会津町	94.9%	94.4%

【申込み・問合せ】

健康福祉課 健康増進係 電話 0241-62-6180

マイナンバーカードを 休日も交付します



【交付に必要なもの】

- ① 交付通知書（はがき）
- ② 本人確認書類
- ※顔写真付き証明書（運転免許証など） 1点、または顔写真なしの証明書（健康保険証など） 2点をお持ちください。
- ③ 通知カード（ある方のみ）
- ④ 住民基本台帳カード（ある方のみ）

町では、マイナンバーカードの休日交付窓口を開設しています。平日に交付を受けることが難しい方などは、休日交付窓口をご利用ください。

なお、交付には10分ほどお時間をいただきます。

【開設日】
毎月最終日曜日

【開設場所】

町役場本庁舎1階 住民生活課

【開設時間】

午前8時30分～午後0時30分

その他

マイナンバーカードは、原則本人に交付しますが、対象者が未就学児の場合は、代理人への交付ができます。

館岩・伊南・南郷地域にお住まいの方で、休日に交付を希望される方は、直近の金曜日までに事前予約が必要です。お早めにお申し込みください。

【申込み・問合せ】

住民生活課 戸籍住民係 電話 0241-62-6120

がんばる企業・人材育成 支援事業のご案内



【補助金額】

参加者一人あたり上限5万円

③ 除雪オペレーターの育成

町から各種除雪業務を受託する町内事業者を対象に、除雪オペレーターの育成を支援します。

【補助金額】

補助対象経費の2分の1以内

(上限10万円)

町では、町内事業者独自の人材育成に関わる取り組みを支援しています。

① 研修開催および研修参加

町商工会に加入する法人事業者による研修の開催経費や、従業員の研修への参加経費を支援します。

【補助金額】

補助対象経費の2分の1以内

(上限10万円)

② インターシップの受け入れ

町商工会に加入する法人事業者によるインターシップの受け入れを支援します。

その他

申請にあたっては、それぞれ一定の要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

【申込み・問合せ】

商工観光課	商工振興係	電話	0241-62-6200
館岩総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-78-3330
伊南総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-76-7715
南郷総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-72-2900

若者定住応援プログラム 交付金をご活用ください



町に転入した日から1年以内に町内事業所などへ就職した方

③ Iターン者

町外出身者の方で、転入した日から1年以内に町内事業所などへ就職した方

【交付金額】

20万円(現金と商品券を10万円ずつ支給)

町では、町内事業所などに正社員として就職した新規学卒者や、U・Iターン者の生活を応援するため、交付金を支給しています。

【交付対象者】

次の区分いづれかに該当する方で、正社員として就職した日から3カ月が経過した方

① 新規学卒者

高校や大学などを卒業した日から、1年以内に町内事業所などへ就職した方

② Uターン者

町外に転出していた方で、再び

その他

夫婦で転入した場合は、30万円(現金と商品券を15万円ずつ)を支給します。

【申込み・問合せ】

商工観光課	商工振興係	電話	0241-62-6200
館岩総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-78-3330
伊南総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-76-7715
南郷総合支所	振興課	企画観光係	電話 0241-72-2900

地域活力創生事業の 申請を受け付けています



町では、町内事業者の産業競争力を強化し、安定した雇用の場を確保するため、生産力向上を目的とした設備投資を支援しています。

【申請締切】

11月30日（火）

【補助対象事業者】

次の要件をすべて満たす事業者が対象です。

- ① 町内で製造業などを営む中小規模企業または新規創業企業
- ② 町内に住所を有する法人または個人（操業場所が町内で、本社などが町外にある場合も含む）

その他

申請内容を審査し、補助の可否を決定します。

令和3年度内に事業を完了する必要があります。

【申込み・問合せ】

商工観光課 雇用対策係

電話 0241-62-6200

【補助金額】

補助対象経費の2分の1以内

① 中小規模企業 上限 百万円

② 新規創業企業 上限 4百万円

- ③ 2人以上の雇用者（新規創業の場合は3人以上）を有すること
- ④ 町商工会に加入していること
- ⑤ 町税を滞納していないこと

【補助対象経費】

- ① 機械装置の導入・据え付け・修繕に関わる経費
- ② 建物付属設備の導入・取り付け・修繕に関わる経費

新しい縁結びサポーターを ご紹介します



新規縁結びサポーター

てつお 矢沢 鉄雄 さん（永田）

【連絡先】

電話：0241-64-5383

携帯：090-4632-8851

メール：tetsuo741630@outlook.jp

【コメント】

いつでも連絡をお待ちしています。

結婚を希望する皆さんの出会いを応援する縁結びサポーターに、新たなメンバーが加わりましたのでご紹介します。

町が設置する縁結びサポーターは、豊富な経験とネットワークを生かし、結婚希望者の相談に応じて、お相手の紹介や引き合わせを担うなど、結婚までの活動を二人三脚でサポートします。相談は無料で、秘密は厳守されますので、年齢を問わず安心してご相談ください。

その他

町では、7人の縁結びサポーターが活動中です。詳細は、町ホームページをご覧ください。

また、新たな縁結びサポーターを随時募集中です。興味・関心のある方は、お問い合わせください。



【問合せ】

総合政策課 企画政策係 電話 0241-62-6210

生活応援商品券の 加盟店を募集しています



住民基本台帳に登録されている方

【給付金額】

1人あたり5千円

【商品券の発送時期】

12月中旬以降に、世帯分をまとめて世帯主宛てに郵送予定です。

【商品券の利用期間】

令和4年1月7日（金）～

3月6日（日）

町では、日頃から新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力いただいている、町民の皆さんの生活を支援するため、生活応援商品券を給付します。

給付にあたり、商品券取り扱い加盟店を募集しますので、取り扱いを希望される事業者の皆さんは、町商工会にお申し込みください。

【申込期限】

11月24日（水）

【給付対象者】

令和3年12月1日現在、町の

その他

町民の皆さんへの生活支援や、地元商店などの消費喚起を目的として支給するため、**商品券の取り扱いに関わる手数料などはありません。**

【加盟の申込み】

町商工会 本所 電話 0241-62-0329

【商品券に関する問合せ】

商工観光課 商工振興係 電話 0241-62-6200

町商業振興協同組合の 商品券をご利用ください



会津高原星の郷ホテルペア宿泊券（5万円相当）などをご用意しておりますので、この機会にぜひご応募ください。

【応募シール配付期間】

12月28日（火）まで

【応募締切】

12月31日（金）当日消印有効

皆さんのご家庭に、町商業振興協同組合が発行する商品券の使い忘れはありませんか。

町商業振興協同組合では、独自に発行する商品券の利用を促進するために「消費者還元事業」を展開しています。

町内各加盟店で、千円分の商品券をご利用いただくごとに、応募シールを1枚配付します。シールを10枚集めることで、豪華賞品が当たる抽選に応募することができます。

9月にオープンしたばかりの

応募方法

町内各加盟店に備え付けの専用はがき、または郵便はがきに応募シールを貼り、必要事項を記入の上、ご投函ください。

町商工会本所や各支所、まちなか楽座に直接お持ちいただくこともできます。

【申込み・問合せ】

町商工会 本所 電話 0241-62-0329

「さすけねえ体操」で 介護予防を始めましょう



【募集対象者】

5人程度のグループで、座って体操する場所を確保できる方

【活動内容】

12月から翌年3月にかけて、週1回を目安に「さすけねえ体操」に取り組みます。

町職員がサポートしますので、安心してお申し込みください。

新型コロナウイルス感染症の影響で、身体を動かす機会が減り、足腰が弱っていませんか。
50歳を迎えると、筋力の低下速度が上昇し、足の筋力から徐々に衰えが始まるとされています。
町では、筋力の衰えを原因とする膝痛や腰痛を予防・改善するため、自主的に「さすけねえ体操」に取り組みグループを募集しています。
無理をすることなく、楽しみながら、一緒に介護予防に取り組みましょう。

その他

町の公式 Youtube チャンネルでは「さすけねえ体操」の動画を公開しています。

ご視聴いただき、体操にチャレンジしてみましよう。



ご視聴は
コチラから

【申込み・問合せ】

健康福祉課 介護保険係 電話 0241-62-5050

「オレンジカフェ」で お待ちしております



【開設時間】

11月19日（金）、12月17日（金）
1月21日（金）、2月18日（金）
3月18日（金）

午前10時～午前11時30分

【参加料】

無料

【開設場所】

会津田島祇園会館

グループホーム花南会津では、認知症や介護に関する悩みなどを共有し、語り合う場として「オレンジカフェ」を開設しています。
認知症の方やご家族、もの忘れが気になる方、介護に携わる方、認知症や介護に関心のある方など、お気軽にご参加ください。
刺し子や小物作りなどを楽しみながら、悩みや不安について一緒にお話ししましょう。

【開設日】

毎月第3金曜日に開催します。

その他

刺し子や小物作りに使用する針やハサミ、必要の方は老眼鏡などをご準備ください。

なお、当日は感染症予防のため、マスクを着用し、ご参加ください。検温や体調の確認にもご協力をお願いします。

【申込み・問合せ】

グループホーム花南会津 電話 0241-62-8700



提供されたコラボレーションメニュー
アルメニアワインも添えて



南会津町∞アルメニア共和国ホストタウンイベントを開催 んだ絆は強固なものに

10月14日から17日にかけて、東京都港区に位置する八芳園ポップアップショールーム「MuSuBu」を会場に、ホストタウンイベント「ただいま・おかえりハウス」を開催しました。特産品の販売・展示のほか、町の食材を使用したアルメニア共和国とのコラボメニューなども提供し、多くの方にお越しいただくことができました。

15日には、会場と会津高原星の郷ホテルをオンラインでつなぐ交流会を開催。両者の絆は、さらに深まりを見せています。



会津高原星の郷ホテルからオンラインで参加した
トマト農家の皆さんらと交流



15日の交流会には、駐日アルメニア共和国大使館から
サルキス・シルカニャン三等書記官[㊟]も参加



令和3年度しあわせ金婚夫婦表彰式 しどり夫婦の歩みを祝して

福島民報社と福島県老人クラブ連合会の主催により、結婚50年の金婚式を迎えられたご夫婦への表彰式が各地域で開催されました。

対象のご夫婦15組のうち出席された13組に、丹治隆^{たかし}福島民報社南会津支局長から表彰状と記念品を贈呈。大宅町長は「これからも仲むつまじく、健康に過ごされることを心から願っています」とお祝いの言葉を贈りました。昭和、平成、令和の時代を共に歩まれ、金婚式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



田島地域



館岩地域



伊南地域



南郷地域



岩風呂復旧作業の様子

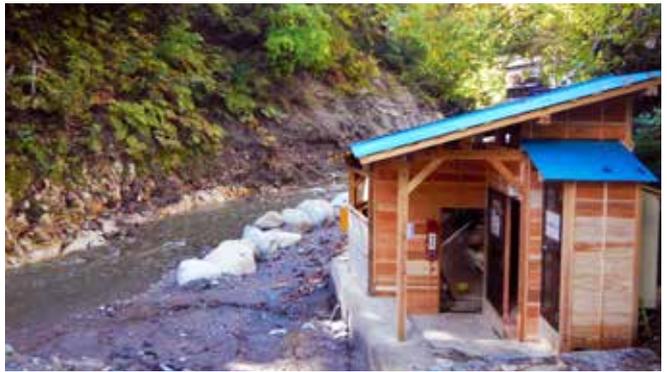
再 木賊温泉の岩風呂が復活！ 建に向けた熱い思いが実る

令和元年10月に発生した東日本台風(台風19号)により、大きなダメージを受けた木賊温泉名物の岩風呂が、地域住民の皆さんや熱烈な岩風呂ファンの皆さん、各関係機関のご支援を受け、営業再開を果たすことができました。

台風や大雨で、幾度となく被害を受けてきた苦い記憶。それを乗り越え何度も復活してきた「名泉」が、24時間いつでも皆さんのお越しをお待ちしています。ぜひ、足を運んでみてください。



珍しい足元湧き出しの温泉をお楽しみください



建屋も再建され、ようやく営業を再開

輝 令和3年度びわのかけ陸上競技大会 く汗がほとぼしる

9月26日、今年で31回目の開催を迎えた標記大会には、我こそはという南会津郡内居住のアスリートが集結。トラック競技とフィールド競技13種目18クラスに分かれ、熱戦が繰り広げられました。

小学3年生から70歳代までの225人が参加し、トラック競技で2つ、フィールド競技で3つの大会新記録が出るなど、好タイム・好記録が続出する大会となりました。



特別種目4×100mリレー(一般男子の部)



自然と一体化し、心身ともにリフレッシュ

大 ヨガを通じた交流事業 イチョウのパワーを全身に

いわき市にある龍雲寺りゅううんじは「開かれたお寺」をモットーに、市民が楽しめるイベントなどを企画・開催しています。

このたび「龍雲寺ヨガ教室」受講生の皆さんから、古町の大イチョウの下でヨガを楽しみたいとの提案があり、地域住民の皆さんも参加した交流事業に発展。晴天に恵まれた10月3日、大イチョウを眺める絶好のロケーションで、青空ヨガを満喫しました。

ま

大宅町長と田島地域区長会との懇談会

ちづくりを真正面から語り合う

10月4日、御蔵入交流館を会場に、田島地域各行政区長の皆さんと、町長以下幹部職員とが一堂に会する懇談会が開催されました。

初の試みとなりますが、各行政区が抱える諸課題や、未来に向けたまちづくりに対する意見交換が行われ、行政区と町が共に手を携え、協力してまちづくりを進められるよう、認識を共有することができました。



活発な意見交換が交わされる貴重な機会に



丁寧に作り込まれた1冊を手渡す小林会長㊦

地

資料集「日本遺産 御蔵入三十三観音」が完成 地域の宝を後世へ

町文化財保護審議会では、3年間にわたり「御蔵入三十三観音」の調査を進めてきました。このたび調査結果をまとめた資料集が完成し、10月12日、町へ報告に訪れた同審議会の小林宗一そういち会長(福米沢)。

現地調査に足しげく通い完成した1冊には「南山御蔵入領に仏教信仰のため設けられた観音像を、大切に守り維持してほしい」との思いが込められています。

税

税を分かりやすく学べる書籍を寄贈

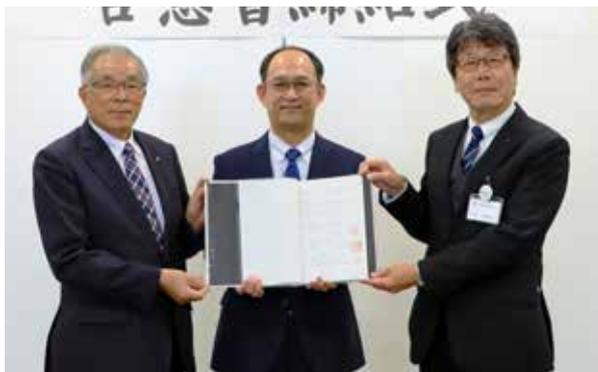
を正しく理解するきっかけに

(公社)南会津法人会(渡部雅孝まさたか会長)では、税知識の普及と納税意識の高揚を推進するため、会員一丸となって税に関する啓発活動に取り組んでいます。

10月12日には、啓発活動の一環として、子どもたちが「税の仕組みや使い道」を楽しく学べるよう、町立小中学校へ専門の書籍を寄贈されました。租税教育の一端を担う学校図書として活用させていただきます。



書籍を手渡す渡部会長㊦と星副会長㊧



左から大宅町長、星取締役副社長、大竹南会津建設事務所長

道

うつくしまの道・サポート制度に合意 路美化で魅力ある道づくりへ

うつくしまの道・サポート制度は、道をいっく慈しみ、道路美化活動などに取り組む皆さんを支援する制度です。

10月14日、当制度を活用する(株)エコロニューム(江口勇治ゆうじ代表取締役)と、活動を支援する県と町により、合意書が締結されました。(株)エコロニュームからは、星博文ひろふみ取締役副社長が出席され、国道121号の環境保護に向けた決意が示されました。

笑 五十嵐イソ子さんが百歳を迎える 顔で迎えた節目の日

10月15日、めでたく100歳を迎えられた五十嵐イソ子さん(滝原)への賀寿贈呈式が、ご自宅で行われました。現在も毎日散歩に出かけ、天気の良い日には草むしりまでこなす元気いっぱいのイソ子さん。若い頃から、畑仕事で身体を動かしていたことが長寿の秘訣だそう。ご家族やご親戚に囲まれ、心温まる時間を過ごしたイソ子さん、これからも元気にお過ごしください。



優しいまなざしで記念撮影に応じるイソ子さん㊤



爽やかな汗を流した参加者の皆さん

男 日常生活に彩を加える講座がスタート 磨きは一日にしてならず

10月17日、公民館講座「男性の生き生き教室」の第1回講座が開催されました。今回は、硬式テニスに挑戦。未経験者の方も多く、初めはぎこちない動きが目立ちますが、徐々にスムーズに。後半は、ナイスショットを決め、自信を持ってプレーする参加者の姿がありました。次回は、ダンスレッスン。どんどん男に磨きがかかるさまを、今後も追いかけていきます。

節 梅宮お志んさんが百歳を迎える 目の日も同じリズムで

10月17日、めでたく100歳を迎えられた梅宮お志んさん(今生)への賀寿贈呈式が、ご自宅で行われました。新聞を欠かさず読み、情報番組も毎日入念にチェックするいわば「情報通」のお志んさん。若い頃は、郵便局で電話交換手として活躍されていた経歴を持ちます。ご家族やお孫さんと、にぎやかな時間を過ごしたお志んさん、これからも元気にお過ごしください。



凛とした表情で記念撮影に応じるお志んさん㊤



収穫で一汗かいても、まだまだ元気な子どもたち

サ 収穫した秋の味覚に大興奮 ツマイモと...真っ向勝負!

太陽が降り注ぐ10月18日、びわのかげ保育所の子どもたちによる「サツマイモ収穫体験」が行われました。NPO法人あたごの皆さんが管理する畑に、立派に根付いたサツマイモは、子どもたちが力強く引っ張っても、なかなか抜けません。所長先生のフォローもあり、ようやく姿を現したサツマイモは、色鮮やかな赤紫色。子どもたちの記憶に残る体験となりました。

町 故・猪股常三さんが死亡叙勲を受章 消防団の礎を築く

10月20日、死亡叙勲「瑞宝双光章」を受章された故・猪股常三さん(本町)への伝達式が行われました。旧田島町消防団で、副団長や団長を歴任されるなど、40年にわたる消防人としての功績をたたえるものです。

式に先立ち、10月12日には、ご子息の裕一さんから町へ心温まる寄附が届けられました。常三さんのご遺志と裕一さんのご意思に、心から感謝を申し上げます。



伝達式で常三さんの遺影を持つ裕一さん㊦



あいにくの曇天から、山頂では見事な晴天に

唐 木伏のシンボルにファンが集う 倉の眺めは絶景なり!

10月24日、木伏地区生き生き健康モデル事業実行委員会の主催により、唐倉山山開きが開催されました。当日は、200人を超える参加者が、色づき始めた唐倉山登山を満喫。山道は、笑顔と活気にあふれていました。

山頂からの眺めは、美しく雄大。天まで手が届くかのような感覚を覚える参加者たちを、秋薫る風が心地よく包み込んでいました。

色 「ざる菊」ファン、日々増加中 彩豊かにお出迎え

なかあらい大地を育む会(渡部雅俊^{まさとし}代表)は、中荒井駅周辺の遊休農地を活用し、ざる菊の植栽に取り組んでいます。毎年植栽を続け、今年は、ざる菊約2,000株から成る「天然のじゅうたん」が完成しました。

見頃を迎えた10月末には、色鮮やかな景観を目当てに多くの方が来場。さまざまな角度から、思い思いの写真を撮影する姿が印象的でした。



駅舎から「一枚の絵画」のような景観を望む



昨年開催された第16回イベントの様子㊦

音 「第17回ベヒシュタインを弾こうin御蔵入交流館」 楽を愛する皆さんを募集します

若き音楽家を育てる会(阿部徳子^{とくこ}会長)の主催による標記大会が、1月9日に御蔵入交流館文化ホールで開催されます。ベヒシュタインと一緒に奏でてみませんか。

町内在住または在勤の方、県内在住の町に縁のある方であれば、プロ・アマを問わず、どなたでも参加が可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

【問合せ】 若き音楽家を育てる会 電話 0241-62-1248

借金の無料相談会を 開催します

財務省福島財務事務所では、借金にお悩みの方へアドバイスを行い、場合によっては弁護士などの専門家に引継ぎを行う無料相談会を開催します。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

相談を希望される方は、事前予約が必要です。お早めにお申し込みください。

開催日 12月21日(火)
時間 午後1時～午後4時
会場 会津若松合同庁舎新館2階
大会議室
(会津若松市追手町7-5)
申込み 福島財務事務所 理財課
電話 024-533-0064



財務省
福島財務事務所



第73回人権週間 電話相談をご利用ください

福島地方法務局および福島県人権擁護委員連合会では、12月4日(土)から10日(金)までを「第73回人権週間」とし、相談活動を強化します。

【電話相談：平日のみ】

- ①みんなの人権110番 0570-003-110
- ②子どもの人権110番 0120-007-110
- ③女性の人権ホットライン
0570-070-810

【受付時間】

午前8時30分～午後5時15分

問合せ 福島地方法務局 人権擁護課
電話 024-534-1994



福島地方法務局
人権擁護ページ



県政に対する 提案をお寄せください

県庁県民広聴室では、県民に開かれた県政を実現するため、県民の皆さんから県政に対する提案を広く募集する「県民提案」を実施しています。

県に実施してほしい事業内容を簡潔にまとめ、下記の方法で提案してください。ホームページのほか、メール、ファックス、はがきなどからも提案が可能です。

必ず書面で提案してください。また、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記載してください。これらの記載がない提案には、回答ができない場合があります。なお、電話では受け付けておりません。

提案いただいた内容は、担当部局で検討し、提案を受理した日から概ね2週間程度で提案者へ回答します。

【応募方法】

- ①郵送 〒960-8670
福島市杉妻町2-16
- ②FAX 024-521-7934
- ③メール koucho
@pref.fukushima.lg.jp
- ④HP 下記QRコードを参照

問合せ 県庁県民広聴室
電話 024-521-7013



県庁県民広聴室
ホームページ



「税を考える週間」 記念事業開催のお知らせ

国税庁主催の「税についての作文コンクール」と、(公社)南会津法人会女性部会主催の「税に関する絵はがきコンクール」に入賞された作品の発表会を開催します。南会津高等学校の郷土芸能委員会による早乙女踊りも披露されますので、ぜひご参加ください。

開催日 11月27日(土)
時間 午後1時30分～午後3時
会場 御蔵入交流館 多目的ホール
問合せ (公社)南会津法人会事務局
電話 0241-62-0329



公益社団法人
南会津法人会



女性のための相談窓口を 開設しています

県では、配偶者や恋人からの暴力(DV)、家庭内トラブルなど、女性が抱える諸課題に対し、女性相談員による電話相談を受け付けています。

【電話相談：年末年始・祝日を除く】

女性のための相談支援センター
024-522-1010

【受付時間】

午前9時～午後9時

問合せ 南会津保健福祉事務所
電話 0241-63-0305



女性のための
相談支援センター



メイクアップで変身だ！（伊南小学校）



役者人生の幕が上がる

10月6日 檜枝岐小学校との交流学習

伊南小学校の5・6年生と檜枝岐小学校の児童による、交流学習を行いました。今回は、檜枝岐村の伝統文化に身を置き、檜枝岐歌舞伎の隈取を体験。色鮮やかに化粧を施され、勇ましい顔、ひょうきんな顔、豊かな表情が勢ぞろい。すてきな歌舞伎役者の誕生です。隈取をよほど気に入ったのか、化粧を落とさずに1日を過ごす児童の姿がありました。

学び舎 スケッチ



町内各学校の日常や、児童・生徒の表情を紹介するコーナーです。学校ごとに毎月一つ旬な情報をお届けします。下記QRコードからも各学校の情報を発信していますので、ご覧ください。



町立学校
ポータルサイト



福島県立
田島高等学校



福島県立
南会津高等学校

時間をかけて、とことん深掘り(田島小学校)



特産品にロックオン！

9月15日 南郷トマトを学ぶ

3年2組の児童22人は、社会科の学習で「はたらく人と、わたしたちの暮らし」について学んでいます。南郷トマトが、モスバーガーで使用されていた事実を知ると「わあ、すごい！」と興味津々。南郷トマトが特産品となるまでの歴史や、農家の皆さんの工夫や努力にも触れることができました。次の授業では、南郷トマトを宣伝するポスター作りに挑戦します。

斬新なテーマに挑戦(南郷小学校)



未来の自分へメッセージ

10月23日 学習発表会

ご家族の皆さんに温かく見守られ、スタートした学習発表会。今回のテーマは「会場に笑顔の花を咲かせよう」に決定。5・6年生の発表内容は「もし2040年の同窓会で2021年を懐かしんだら、どのような学校生活だったのか」というもの。未来の自分に思いを馳せながら、音楽のリズムにのせて学校生活の様子を発表することができました。

木材の可能性に驚く(松沢小学校)



林業は奥深い

9月28日 森林環境学習

3・4年生は、総合的な学習の時間に「南会津の森林や木材」について学んでいます。今回は、関根木材工業へ。製材の過程を見学し、代表取締役社長の関根健裕たけひろさんから、南会津産木材の種類や用途などを丁寧に教えていただきました。木材ならではの香りや温もりを感じ、ふるさとの自然の豊かさ、資源の豊かさを再発見することができました。

温かい応援を励みに(田島第二小学校)



自信を持って堂々と

10月16日 りんどう発表会

2年ぶりの開催となった、りんどう発表会。1年生は学習内容やダンスを発表し、2年生も学習内容を四季に絡めて紹介しました。3・4年生は「糸」や「Tomorrow」の合奏。5年生は「緑の少年団」の活動を、6年生は太宰治の「走れメロス」を、それぞれ演劇で披露しました。緊張に負けず、発表する児童の姿は立派で、見る人の心を動かすものでした。

啓発活動の旗振り役(舘岩小学校)



交通安全の音色よ届け！

9月22日 交通安全鼓笛パレード

交通安全協会舘岩支部、南会津警察署舘岩駐在所、町舘岩総合支所の皆さんにご協力いただき、交通安全鼓笛パレードを開催しました。舘岩地域では、8月に交通死亡事故ゼロ4,000日を達成しています。児童たちは、舘岩地域の交通死亡事故ゼロ継続の願いを込めて、息の合った演奏を披露し、元気いっぱい行進することができました。

いっぱい採れたよ！(荒海小学校)



大地の恵みに感謝

10月7日 イモ掘り体験

生活科の見学学習で、イモ掘りに精を出した1年生。川島区の室井文一ぶんいちさんにご協力をいただき、秋の味覚サツマイモを収穫しました。どんどん掘り起こされる自分の顔より大きなサツマイモ。学校の花壇で育てたものとは比べものにならない大きさと数に、1年生は大喜び。収穫したサツマイモは「サツマイモパーティ」を開き、おいしいスイーツに変身しました。

全校生の思いをカタチに(館岩中学校)



「爽樺祭モード」加速！

10月1日「ビッグアート」が始動

10月を迎え、本校の生徒たちは「爽樺祭」の目玉ともいえるプロジェクト「ビッグアート」の制作に動き出しました。文字どおり、巨大な芸術作品を全校生が協力して作り上げます。どんな作品に仕上がるか、爽樺祭当日までのお楽しみ。深まる秋、深まる絆でプロジェクトに挑み、見事に「チームたていわ」の総力を果たしてほしいと願っています。

クラスの団結は力に(田島中学校)



歌声が胸を打つ

10月22日 校内合唱コンクール

御蔵入交流館を会場に、校内合唱コンクールを開催しました。昼休みや放課後も、声の出し方や細かい強弱などを意識し、練習に取り組んできた生徒たち。練習を振り返りながら、円陣を組むなど、どのクラスも気合い十分。本番では、堂々と曲を歌い上げ、すばらしいハーモニーを響かせてくれました。田島中に息づく、合唱の伝統を今後も引き継いでいきます。

大団円で終幕(荒海中学校)



荒中文化祭大成功！

10月16日 個性輝く「ななもり祭！」

荒海中学校文化祭「ななもり祭」が、盛大に開催されました。「パズル」～組合せ次第で可能性は無限大！～をテーマに、生徒一人一人の個性が組み合わさり、光り輝く心のパズルが完成しました。閉祭式では、保護者の皆さんも交え、お決まりの荒中ポーズでパシャリ！荒海中学校の永遠の輝きを感じさせる「最高の瞬間」を共に過ごすことができました。

波に揺られて(南会津中学校)



東松島で海洋体験

9月15日～17日 3学年修学旅行

双葉町から宮城県、最後にいわき市をめぐる2泊3日の修学旅行に出発した3年生は、普段できない体験活動を通して、見聞を広めた様子。震災講話や漁業体験、サップやシーカヤックといった活動の中で学びを深めることができ、充実感あふれる笑顔がはじけていました。1枚の旅行記ではまとめきれないほどの、かけがえのない思い出になりました。

さらなる発展を誓って(田島高等学校)



歴史を紡ぎ、新たな伝統を

10月16日 創立110周年記念式典

明治44年(1911年)に、田島町立田島実業補習学校として開校した本校は、今年で110周年を迎え、御蔵入交流館で記念式典を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小しての開催となりましたが、町民の皆さんをはじめ、多くの方々のご支援とご協力により、厳粛な中にも、和やかな雰囲気漂う式とすることができました。

音楽が語り掛けてくる(南会津高等学校)



「ほのぼの」とした時間を過ごす

10月1日 芸術鑑賞教室

親子で活動する演奏家「長谷川ファミリー」の皆さんを招き、開催された芸術鑑賞教室。「ほのぼのコンサート」と題された本プログラムでは、音楽を聴くだけでなく、クイズに挑戦したり、振り付けを覚えて踊ったり、音楽を全身で楽しむことができました。本校の音楽教師である鈴木先生もサプライズ登場。演奏に合わせて歌う姿に、会場は盛り上がりました。

図書館へ行こう!

10月分の新着本をご紹介します。下記以外にも多くの本がありますので、足を運んでみてください。

【一般図書】

かぞえきれない星の、その次の星	重松 清	著
きもの語辞典	岡田 知子	著
心震える絶景	アニー・グリフィス	文
三千円の使いかた	原田 ひ香	著
民王 シベリアの陰謀	池井戸 潤	著
八月のくず	平山 夢明	著
山に生きる	三宅 岳	著

【児童図書】

おばけくんのハロウィン	新井 洋行	作・絵
カピバラのだるまさんがころんだ	中川ひろたか	作
きょうものはらで	エズラ・ジャック・キーツ	え
ぎんいろのねこ	あまんきみこ	作
そらからおちてきてん	ジョン・クラッセン	作

開館時間：午前10時～午後6時

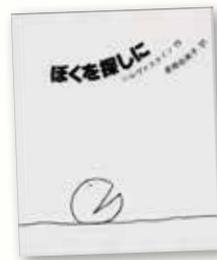
本の検索や予約、貸出状況の確認
開館・休館日の確認はコチラから▶



【図書館からのオススメ】

「ぼくを探しに」

著 者：シェル・シルヴァスタイン
翻 訳：倉橋 由美子
出版社：講談社



「何かが足りない、それでぼくは楽しくない、足りないかけらを探しに行く」

自分に欠けているものを探しに、主人公の旅が始まりました。でも、なかなか答えは見つかりません。

少し立ち止まりましょう。「完璧」とは幸せなのか。自分自身の幸せについて考えさせられる1冊です。

【問合せ】 南会津町図書館 事業係 電話 0241-62-5522

すまいるだより

vol.

43

「日常に小さな達成感を」

子どもにほめるところが見つからない—そんな相談をお受けすることがあります。子育て中は、お子さんを他のお子さんと比べてしまったり、周囲の目や気にするあまり、お子さんの失敗にばかり目がいつてしまったりするものです。



テレビやSNS上で「叱ってはだめ」「たくさんほめてあげましょう」といったフレーズを目にした方も、多いのでは。

確かに、大人の都合や一方的な感情で叱ること、子どもの人格を否定する言動や指導などは、あってはなりません。

しかし、根気強く教えたのに身につかない、覚えたかと思ってもすぐ忘れてしまうなど、子育てが嫌になることも、日常ではたくさん起こります。そんな

毎日が続いている方に、少しだけ習慣を変えていただくよう提案をしたいと思います。

まずは、お子さんが「当たり前」にできる行動」に焦点を当ててみましょう。

当たり前にできる行動とは、お子さんが何度も挑戦を繰り返すことで定着した行動のこと。日常でのあいさつや、歯みがき、トイレ、お風呂に入ることなど、たくさんあるはずですよ。

親の手を借りず、パジャマを着替えることができるのは、多くの苦労を乗り越えた成果でもあります。学校に通うことも同じこと。楽しいことばかりではない場所へ足を運ぶことは、大人が通勤することと同様、あるいはそれ以上に努力している証です。

これらは一例ですが、当たり前前にできる行動から、その裏にある努力を感じ取ることができれば、お子さんとの関係性も変わってくるので、不思議なものです。

お子さんが「できたこと・得意なこと」を「認める」ことを意識してみませんか。「ほめて」と言われても、実際に表現するのは難しい。「認める」くらいの声掛けを実践してみましょう。

認めるとは「いいね」「よくやったね」など、お子さんへの感心を簡潔な言葉で表現すること。シンプルな行為のため飽きがち、続けやすいという大きなメリットがあります。

私たちは、他者との関係性の認められて成長したお子さんは、相手の良さを認め、伝えることができる。良い人間関係を築くための第一歩は「自分ならできる」という達成感を持つことから始まります。日常生活の中で、少しずつ実践していただければ幸いです。

年齢や立場などにかかわらず、子どもであっても、大人であって、ほめることより当たり前を認めること。おすすめの方法です。



11・12月の 日曜当番医



日程	病院名	電話番号
11月14日	きむらクリニック	0241-62-5576
11月21日	佐藤医院(下郷町)	0241-67-2134
11月28日	高橋医院	0241-62-0040
12月5日	芳賀医院(下郷町)	0241-67-2128
12月12日	馬場医院	0241-62-0141
12月19日	なかやクリニック	0241-73-2036
12月26日	伊南小野木クリニック	0241-76-7780

※午前中のみ診察となります。ご注意ください。

■ えがおスタッフからのおすすめ



きいて・はなして
はなして・きいて

制作／(株)tobirako
考案／安部 博志

特別支援学校の先生が考案し、自分の話を聞いてもらう喜び、相手の話を聞く楽しさなど、心地よいコミュニケーションを体験できる本です。

【すまいるだよりに関する問合せ】

子育て世代包括支援センター「えがお」
(健康福祉課 子育て支援係内)

電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶
egao@minamiaizu.org



栄養士監修コラム

野菜を使った健康レシピ



今月の野菜

しいたけ・しめじ

きのこは、水溶性・不溶性両方の食物繊維を豊富に含み、便秘解消に効果的。食べごたえがあり、カロリーも低いので、健康的に満腹感を得られる貴重な食材です。

●免疫力を高め、強い身体に！

不溶性食物繊維「βグルカン」には、ウイルスなどへの抵抗力を高め、アレルギーも改善させる効果があります。血中コレステロールも下げる、ありがたい栄養素です。

作り方

- ① 2等分にした鮭に塩・コショウを振り、小麦粉を薄くまぶす。半量の油を熱し、鮭に火を通したら、一度取り出す
- ② たまねぎは薄切り、しいたけは4等分、しめじは小房に分ける。ブロッコリーも小房に分け、下ゆでしたら水気を切る
- ③ 残りの油でたまねぎを炒め、しんなりしたら、しいたけとしめじを投入。塩・コショウで味を調える
- ④ ③に牛乳を加えて混ぜ、煮立ったらチーズとブロッコリーを投入。サッと炒めたソースを鮭にかければ完成

鮭ときこの ミルクチーズソース

栄養価(1人分)

エネルギー	215kcal
たんぱく質	19.1g
脂質	11.2g
炭水化物	9.3g
塩分相当量	0.8g



材料(2人分)

生鮭(2切れ)	各60g	牛乳	100cc
生しいたけ	2個	とろけるチーズ	20g
しめじ	60g	小麦粉	10g
たまねぎ	50g	塩	少々
ブロッコリー	50g	コショウ	少々
		キャノーラ油	小さじ2

伊勢道中記

第6話



【写真⑤】

旧境河岸（茨城県猿島郡境町）の様子
境河岸は、利根川の左岸にあり、やさかのぼり、江戸川に入っていく

旅の6日目となる2月19日は、仲間の一人阿久津小平治が風邪をひいてしまったため、宇都宮にとどまることに。

残りの5人は、近くの二荒山神社を参拝した帰りに、小平治のために「宝丹」という薬を購入します。この薬は、現在も販売されているそう。

薬のおかげか、翌朝に小平治

の体調が回復したため、病み上がりの小平治を馬に乗せ、旅を再開。日光東街道を約30km南下し、この日は結城に宿泊します。

旅の8日目は、諸川を経て、利根川と江戸川の分岐点付近に位置する船着き場「境河岸」に午後5時ごろ到着しました。

風呂と夕食を急いで済ませた一行は、午後6時に舟で江戸川

下りを開始したと記録が残っています。舟で50kmほど進むと、いよいよ東京が目の前に。

途中で舟を2回乗り換え、2月22日の午前7時に日本橋小網町に到着。2月28日までの1週間をかけ、文明開化の香りがする東京見物を楽しんだようです。

文中に登場した結城、諸川、境河岸は、茨城県に位置します。

文芸ぐぐよみ

おくやま吟社（田島地域）

名月の名残りを仰ぐ朝の道
スーパードで選取り見取り茸狩り
秋麗百寿の母の笑い皺

星 柳山
星 昴明
五十嵐孤庵

伊南銀杏俳句会（伊南地域）

新米や母偲ふこと水加減
名月やゆるくのぼり村照らす
鰯雲荒砥に吸はす水の音

馬場美世子
馬場 ミエ
馬場 忠子

南郷俳句会（南郷地域）

秋薔薇の一輪残る生家かな
偶に見る令和の稲架は四段程
食用の黄菊咲き初め窓華やか

酒井 里美
渡部 華子
酒井 栄子

鳴山短歌会

ゴミ出しの一輪車に乗る秋茜
ひと時憩いてまた空に翔ぶ
そば畑のライトアップが始まりて
白き一面光に浮かぶ
戦いを終へたる選手インタビュー受け
五輪メダルに悲喜交交す

石田 富子（永田）
石田 満江（中町）
石橋 満江（中町）
湯田 恭之（田沢）

大宅町長の公務百景 (No. 88)

※町長の公務を報告するコーナーです。



10月	会議・行事名
4	金婚夫婦表彰式(南郷地域) / 田島地域区長会との懇談会
6	国道289号八十里越工事進捗状況調査
7	福島県市町村総合事務組合管理者会 / 福島県町村会理事会
8	金婚夫婦表彰式(館岩地域) / 下郷町長来庁 / 福島県市町村対抗ソフトボール大会町代表チーム激励
11	三条市長との電話会談 / 南会津地方広域市町村圏組合管理者会・議会臨時会 / 南会津地方町村会役員会 / 関東森林管理局来庁
12	町文化財保護審議会来庁 / 猪股裕一氏寄附金贈呈式
13	会津縦貫道整備促進期成同盟会要望
14	金婚夫婦表彰式(田島地域) / うつくしまの道・サポート制度調印式 / 河北新報社会津若松支局来庁
15	ホストタウンイベント「ただいま・おかえりハウス」

18	国道352号改良工事促進期成同盟会要望 / 会津総合開発協議会
19	南会津地方植樹祭
20	町総合振興計画審議会 / 伊南小野木クリニック来庁 / 故猪股常三氏叙勲伝達式
21	J A 会津よつば来庁
22	国道400号舟鼻峠改良促進期成同盟会要望
23	町職員採用候補者試験
24	町消防団秋季検閲式
25	ようこそ町長室へ(南郷地域)
26	除雪事業安全祈願祭・除雪機械始動式 / チャレンジデーエール交換 / 田島料理飲食業組合来庁
27	チャレンジデー / 明治安田生命保険相互会社寄附金贈呈式 / 町長杯ゲートボール大会 / (公財) 国際人材開発機構来庁 / 駒止湿原案内人の会来庁
28	県病院事業経営評価委員会
29	町都市計画審議会

今月号の目次

P 2 : 特集

「子育て」を一人で抱え込んでいませんか？

P 6 : 役場からのお知らせ

南会津町人事行政運営の状況 など(12件)

P 14 : まちの話題

結んだ絆は強固なものに など(17件)

P 19 : 暮らしの情報

県政に対する提案をお寄せください など(5件)

P 20 : 学び舎スケッチ

町内各学校の日常をご紹介します、図書館へ行きよう！

P 24 : 健康通信

すまいるだより、日曜当番医、健康レシピ

P 26 : 文芸・戸籍など

伊勢道中記、文芸ごよみ、大宅町長の公務百景、戸籍の窓口、今月号の目次、編集後記

P 28 : Only One

弓田菜津さん、今月号の表紙、11月の納税こよみ

編集後記

- ◆特集の取材のため、各福祉施設を訪問。熊のような体系の私を見て「泣いちゃう子もいるかな」と不安もあったのですが、どのお子さんも笑顔で向かえてくれました。ホッとしました。
- ◆初めて子育て支援センターを訪れるドキドキ感。「誰もがこの感覚を経験するんだ」と男ながら実感。ただ、待っていたのはアットホームな雰囲気。迷っている方は、ぜひ足を運んでみてください。

ご意見・ご要望はコチラまで

総合政策課 津吹 雅之 kouhou@minamiaizu.org

戸籍の窓口 (9月29日～10月26日)

※上記期間の届け出のうち、承諾のあったものを掲載しています。

「戸籍の窓口」のコーナーは、
プライバシー保護のため削除します。

ご了承ください。

Only One

なつ
弓田 菜津 さん (長野)

ハンドメイドの虜になった自分
次はみんなを虜にする番



ハンドメイド雑貨のお店
Tick*Tack (チックタック) ▶



ハンドメイド雑貨店「Tick*Tack」を営む傍ら、布小物作家としても活動される弓田菜津さん。「ハンドメイドの魅力は、自分が思い描くイメージを、ありのままに表現できること。手作りならではの味わいや価値を共有したい」開業から約2年半、家族の応援を背に受け、おしゃれと実用性を兼ね備えた製品を生み出してきました。女性のお買い物といえば、時間をかけ、商品を見て回ることが何よりの楽しみ。時計の秒針を連想させる店名には「自分だけの時間を過ごせるように」と女性ならではの思いが込められています。「買わずに見るだけでもOK。お子さんを連れながらもOK。女性がふらっと気軽に立ち寄れる居場所を提供したい」。自身が夢中になれるハンドメイドから、交流やコミュニケーションの輪が広がるさまを、心から楽しんでる弓田さん。明るい笑顔で店頭に立つ弓田さんを訪ねたとき、得意とする裁縫の腕で、皆さんも輪の中に結び付けられてしまうかもしれません。

■ 今月号の表紙



17ページでもご紹介したびわのかげ保育所「サツマイモ収穫体験」での一コマ。長い格闘の末、引き抜いた大きなサツマイモ。土に触れる楽しさを学び、充実感あふれる表情をパシャリ。

■ 11月の納税こよみ

町県民税	(-)
固定資産税	(-)
国民健康保険税	(第5期)
介護保険料	(第5期)
後期高齢者医療保険料	(第4期)
国民年金保険料	(10月分)

納期限 **11月30日(火)**

町公式HP



ふるさと納税



南会津町の人口

🏠 世帯数 6,445世帯 (-12) 👤 総人口 14,561人 (-37) 🧑 男 7,159人 (-15) 🧑 女 7,402人 (-22)

※ 令和3年11月1日現在 () 内は前月比